

## 令和 3 年度 自立支援協議会実務者会について

## 1. 令和 3 年度の取り組み

昨年度、自立支援協議会実務者会にて、これまでの自立支援協議会のシステムを見直し、今後の実務者会と専門部会の役割・あり方についての再検討を行い、新しいシステムを作成した。

今年度は、この「新・芦屋市障がい福祉の課題解決システム」に基づいて、座談会を開催して広く地域課題の抽出を行い、ヒアリングを行う等、実務者会だけで意見の集約が完結しない新しい方法で実施した。試行錯誤で進めていることもあり、予定よりも回数が増えたが、概ね予定通りのスケジュールで進めることができた。

その結果、「居場所づくり」をテーマに次年度の専門部会につなぐこととなった。既存の居場所の把握や開拓、実際運営している団体との関係づくりを行い、モデルケースとして居場所を作ることを目指していく。

	日時	場所	内容
第 1 回	令和 3 年 5 月 13 日	Zoom によるオンライン会議	<b>前年度の振り返り</b> 「新・芦屋市障がい福祉の課題解決システム」の共有座談会=広く地域課題を集約する方法として行う <b>座談会の具体化について検討</b>
第 2 回	令和 3 年 6 月 7 日	芦屋市保健福祉センター	<b>前回に引き続き、座談会の具体化を検討</b> 日時・方法・内容の検討と準備・当日の役割分担
7 月 28 日 第 1 回本会議にて進捗を報告 8 月～9 月 座談会開催 8 月 25 日 8 月 28 日 9 月 10 日 9 月 22 日 4 日間 計 7 回開催			
第 3 回	令和 3 年 9 月 29 日	芦屋市保健福祉センター	<b>地域課題を集約・整理・スクリーニング</b> 座談会で抽出された地域課題を集約し、その中からテーマを抽出。→「居場所」についてヒアリングすることとなった。
第 4 回	令和 3 年 11 月 16 日	芦屋市保健福祉センター	
11 月～12 月 ヒアリング 当事者・家族・事業所・相談員等から居場所について聞き取り。 12 月 第 2 回本会議にて進捗を報告			
第 5 回	令和 4 年 1 月 11 日	芦屋市保健福祉センター	<b>次年度の専門部会の取組課題を計画・作成</b> ヒアリングの内容をもとに、専門部会で取り上げるテーマを検討し、「居場所づくり」をテーマとして決め、計画を作成。
第 6 回	令和 4 年 2 月 25 日	芦屋市保健福祉センター	<b>今年度の実務者会の振り返りと次年度の計画を作成</b> 新しいシステムで行った実務者会を振り返った。 次年度の組織案・スケジュール・ゴールの設定を行った。
3 月 第 3 回本会議にて報告			

## 2. 次年度に向けて

今年度、取り組めなかった「評価」と「透明性の確保（市民への公開）」については次年度の課題となる。また、今回取り上げられなかったテーマの候補についても、次年度の検討に含めながら取り組んでいきたい。